

2023年7月吉日

JFA第27回 全日本U-18女子サッカーユース選手権大会 神奈川県予選大会要項

1 主 旨 神奈川県内女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成をはかり、広く女子サッカーの普及振興に寄与し、県内のクラブチームのさらなる増加・活動の活性化を目的とし交流の場としていく。

2 大会名称 JFA第27回 全日本U-18女子サッカーユース選手権大会
神奈川県予選大会

3 主 催 (一社)神奈川県サッカー協会

4 主 管 (一社)神奈川県サッカー協会女子部会

5 期 日 2022年6月より9月10日(日)まで

6 会 場 神奈川県スポーツセンターほか 県内各グランド

7 参加資格 (1) チーム
(一社)神奈川県サッカー協会を通じ 2023年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録されたチーム、県協会登録チームを一単位とする。

(2) 選 手
① 2005年(平成17年)4月2日から2011年(平成23年)4月1日までに生まれた女子選手であり、本協会に登録(追加登録も含む)されていること。但し、都道府県高等学校体育連盟加盟選手を除く。(一部例外対応あり。下記④参照。)また、中学生以下(2008年4月2日以降生まれ)の選手だけの大会参加申込は不可とする。

② クラブ申請制度の適用: 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから
移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

また、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。

但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。県

内外の移籍についても同様である。

(3) 外国籍選手

5名登録でき、1試合3名まで出場できる。

(4) 例外対応

選手数が11名に満たない場合に限り、参加申込合計18名になるまで、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会（予選含む）に参加申込した選手を除き、同一チーム内の都道府県高等学校体育連盟加盟選手も参加申込することができる。

(5) 選手登録

選手は（公財）日本サッカー協会発行の2023年度選手証（写真貼付されコピーを持参しなければならない。選手証とは（公益財団日本サッカー協会WAB登録システム「Kickoff」から出力した選手証・登録選手一覧をカラー印刷したもの）ただし、スマートホン等による確認方法は各チームの責任で当日の運営本部に行うこと。

(6) 傷害保険

選手は、スポーツ傷害保険等に加入していること。

（チームとしての損害保険の加入は望ましい）

(7) 違反行為

参加資格に違反やその他の不都合な行為のあったときは当該チームの出場停止、あるいは当該チームの参加した試合を没収試合とする。なお、以降の処分については、規律・ファエープレイ委員会の指示によるものとする。

8 競技方法 原則、参加チームのリーグ戦とする

(1) 試合時間は80分（前、後半40分）ハーフタイムのインターバルは10分とする。リーグ戦においては、勝ち 3点 引き分け 1点 負け 0点を与えて、勝ち点の多いチームを上位チームとして順位を決定する。なお、勝ち点において決しない場合は、①勝ち数の多い順 ②得失点差 ③総得点 ④対戦成績 ⑤抽選（当該チームによる）また、棄権試合の場合は、その当該チームのすべてを無効試合とし順位をつけないこととする。なお、それまでの試合は記録として残す。（リーグ戦を原則）

(2) リーグ戦の開催が行えないときは、トーナメント制としていくことを大会運営委員会で決めることができる。

9 競技規則 2022/2023年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」によるが、次の事項を特別に定める。

(1) 試合開始時の最少人数は8名とする。高校年代の大会の趣旨であること考慮し競技時間内は、高校年代がピッチ上にいること。

(2) 当該試合の60分前のマッチコーディネーションミーティングを行う際、メンバー表（2

枚) に交代要員を含めて「2023 年度選手登録が確認できる」ものを会場責任者に提出されなければならない。(コロナ対策中は MCM を行わない。)

(3) メンバー提出後キックオフまでに先発メンバーの選手が出場不可能になった場合は、交代要員の選手と代えることができる。(交代枠)

(4) 各試合の選手登録数：18名まで (参加申込選手最大30名のうち)

交代出来る数：5名 交代要員の数：7名 ベンチに入ることが出来る数：
12名 (当日の登録による交代要員7名、役員5名)

自由な交代は適用しない。(後半開始後 の交代回数は3回以内とする。

ただし、交代できる数を超えることはできない。)

(5) 試合球：当該チームの持ち寄りによる。(公財)日本サッカー協会検定球で5号ボールとする。なお、全国大会の試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 5000 (ピンク)・5号 品番：F5V5000-P』となっている。

(6) 試合の棄権は原則として認めない。なお参加料は返却しない。

(7) 今大会、上位2チームは次年度行われる同大会のシード権を得るものとする。シード権の行使については、運営会議の席上で決定する。(リーグ戦の場合シード権の発動は無い)

10 懲罰

(1) 警告

本大会において警告を2回受けた選手は、次の本大会1試合の出場を停止する。

(2) 退場

本大会において主審より退場を命じられた選手は、次の本大会の1試合を自動的に出場停止、以降の処置については神奈川県サッカー協会女子部会 規律・フェアプレー部の決定による。なお、上位大会に出場停止処分は持ち越す。同時にチームの責任者は、当該試合のMCM席で出場停止者について報告すること。

11 ユニホーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニホーム規程による。

(1) ユニホームは必ず正副(異色のもの)二組を登録し、会場に携行すること。(シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければ登録できない)(FP・GK用共)

(2) パンツに背番号と同じ番号を付けることが望ましい。

(3) 参加申込書送付後のユニホームならびに背番号の変更は認めない。

(4) ユニホームに広告を認める。ただし、(公財)日本サッカー協会ユニホーム規程を遵守し、(一社)神奈川県サッカー協会を通して(公財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。

12 追加登録

各試合一週間前までに所定の「選手変更届」と(一社)神奈川県サッカー協会に年度当初に提出した加盟団体表「選手表」(写)あるいは(公財)日本サッカー協会の追加登録(写)を下記大会運営担当責任者に送付する。なお移籍については(公財)日本サッカー協会の定める「基本規程第5章 移籍 第1~2節」の定めによる。

12 審 判

原則、主審・副審2名は(一社)神奈川県サッカー協会に依頼し派遣される。なお、副審については協会より派遣されないときは、本部の割り当てにより参加チームの所属審判員(有資格者)等が行うこととする。

13 日 程

決定した日程は原則として変更しない。(荒天候・天災の場合を除く)

14 表 彰

優勝、準優勝、優勝チームに優勝カップ(持ち回り)を授与する。

フェアプレー賞を授与する。(女子委員会の基準に沿うものとする) **今大会上位3**チームは、JFA第27回全日本U-18女子サッカーユース選手権大会関東女子ユースサッカー選手権大会に参加しなければならない。

15 組み合せ

大会運営会議□月□日(□)の席上(リモートの場合あり)で決定する。

16 参加申し込み

登録選手は別紙にて、7月1日(土)までに提出すること。

なお、参加登録人数は最大30名とする。

17 大会参加費

リーグ戦の場合 60000円

6月15日(月)までに別途指定する口座に振り込むこと。

指定の大会参加費振込み確認書に領収書を貼り県協会にFAXすること。

18 その他

(1) 会場準備

会場を確保したチームの指示に従い、会場責任チーム、第1試合の2チームが行う。

(2) 会場撤去

会場を確保したチームの指示に従い、会場責任チーム、最後の試合の2チームが行う。

(3) 事故防止

全チーム事故防止について十分注意し、万一事故が発生した場合は、当該チームの責任で処理すること。特に熱中症対策ガイドラインを参考に天気予報に注意しWBGTの基準を遵守し、運営を行うことが望ましい。コロナ対策は、JFAのコロナ対策に添って実施するものとする。

1. WBGT計による暑さ指数の測定 & キックオフ時間の設定（日程の変更等）
2. 日よけ付きの休憩場所の確保
3. 積極的なクーリングブレイクの導入
4. 当大会における事故及びコロナなどの感染等については、大会運営部および当該試合の本部並びに運営責任者の責を負うものでない。

(4) 緊急事態

緊急事態が発生した場合は、会場責任チームの判断で処理し、運営担当責任者に報告にすること。

19 大会運営部

大会参加チームの代表者が大会運営を行う

運営担当責任者	岩田 行弘	(女子部会)
運 営 担 当	堂下 弥里	(横須賀シーガルズ)
運 営 担 当	柳田 裕太	(大和シルフィード U18)
運 営 担 当	清水 郷介	(湘南ベルマーレ U18)
運 営 担 当	緑川 浩平	(ノジマステラ神奈川相模原ドゥーエ)
運 営 担 当	長谷川 望	(日体大SMG横浜 U18)
庶務・会計	鈴木 さおり	(女子部会・事務局)
広 報	門田 健次	(女子部会ユース関係広報担当)
規律フェアプレー	袴田 範之	(女子部会・規律フェアプレー部)